



**石油元売の変遷図 (A)**  
 現存各社のホームページ、有価証券報告書、渋沢社史データベースの記事を基にしています。\*は、それ以外に出典があることを示します。

- ※宝田石油が合併・買収した会社・組合・共同井等の詳細は右記を参照
- 古志石油合併まで** (1893(明治26)–1899(明治32))
    - 日の本石油(株)、明栄石油(株)、魁石油(株)、諏訪石油(株)、越後比礼石油(株)、高山石油(株)、別山石油(株)、別山鉱業(株)、大阪石油(株)、三井石油組合、長峰石油組合、千歳安全石油組合、郷津石油(株)、全越石油(株) = 合併した古志石油(株)を含め15社・組合等
  - 第一次大合同** (1901(明治34)–1903(明治36))
    - 大平石油(株)、日東石油(株)、高津谷石油(株)、北明石油(株)、地獄谷石油(株)、京越石油(株)、長岡石油(株)、北越石油(株)、北陸石油(株)、帝国鉱業(株)、東田石油(株)、長岡鉄管(株)、長岡送油(株)、長峰鉄管(株)、(株)長岡製油所、五菱組、長東組、宝栄組、油多加組、浅野製油所、日本製油(株)、日本送油(株)、東明石油(株)、長岡興業(株)、矢島三号組合、千代田組合、平野製油所、小倉中島油槽所、井口庄蔵、山屋製油所 = 30社・組合等
  - 第二次大合同** (1904(明治37)–1905(明治38))
    - 長岡石油会社、帝国石油会社、新津工業会社、米山石油会社、宝国石油会社、東源石油会社、柏崎石油会社、小千谷石油会社、地獄谷石油会社、宝油石油会社、津島石油会社、豊源石油会社、山盛石油組合、新津給水組合、宝星鉱業組合、国林石油組合、粗染山石油組合、五菱組合、中野組合、共和組合、鷺田鉱業部、村井石油鉱業部、小倉鉱業部、愛志組製油所、巴星鉱業組合、小林鉱業部、土田富七(共)、土田富次郎(共)、村田常蔵(共)、徳永辰次(共)、山田竹蔵(共)、樋口忠四郎(共)、早田佐四郎(共)、大沼福松(共)、前田忠兵衛(共)、足立フミ(共) = 36社・組合・共同井等
  - 第三次大合同** (1906(明治39)–1907(明治40))
    - 七宝組合、巴石油(株)、宝石油組合、小林鉱業部、田中定(共)、畑銅山組合、叶津銅山、蒲生銅山、勝見石油会社、豊鉱石油会社、極東石油鉱業会社、明德石油会社、日之出石油組合、富国石油組合、沼銅山組合、赤崩銅山、大白沢銅山 = 南北石油(株)、富士石油(株)を含め17社・組合・共同井等
  - 第四次大合同** (1907(明治40)–1908(明治41))
    - 酒田石油組合、宝亀石油組合、国光石油組合、新津石油組合、大和石油組合、北越石油会社、遠州石油組合、浦瀬瓦斯組合 = 10社・組合等

